



地域医療連携だより

早涼の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今回は、薬剤部の取組みをご紹介します。表面「病棟常駐薬剤師って何をしているの？」は、前編である「患者支援センターでの薬剤師の役割」（本紙《第 68 号》）と合わせてご参照いただければ幸いです。裏面「薬剤師による医薬品情報の質疑応答サービス」は是非、多くの方にご利用頂きたく存じます。

残暑厳しき折り、体調をくずされませんようご自愛下さい。



地域医療連携強化への取組み その⑧

～病棟常駐薬剤師って何をしているの？～

病棟にいる薬剤師は、

右図②と③のタイミングで患者様に関わります。

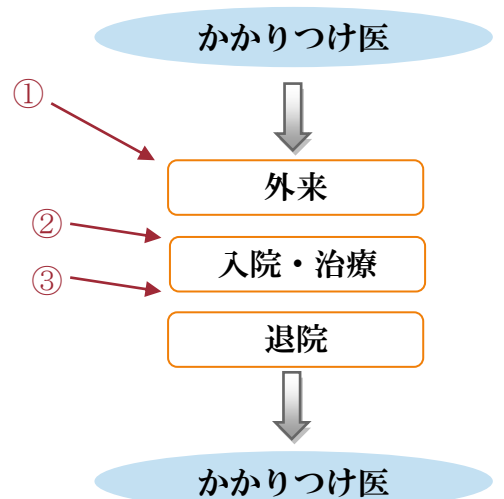
近年、病院薬剤師の役割は大きく変化しておりますが、その中で最も大きな変化は薬剤師が病棟に常駐するようになったことです。当院も全ての一般病棟に薬剤師が常駐し、患者様の薬物療法に参画しています。ここでは、実際にどのような業務を行っているのかご紹介いたします。

まず、入院時には患者様との初回面談を行います。初回面談では、持参薬を始め、患者様の薬に関する様々な情報についてヒアリングを行い、カルテに記録します。特に持参薬に関しては入念に確認を行い、入院中に使用される薬との相互作用についてチェックしています。

入院中は患者様の薬の管理や服薬指導を行います。加えて副作用のチェック、腎機能や肝機能を考慮した薬物の投与設計、医療スタッフからの相談応需、処方提案など、常駐前と比べ一歩踏み込んだ薬物療法への介入を行っています。退院時には退院処方に関する服薬指導を行います。併せて、入院中に行った薬物療法に関する情報をお薬手帳に記載し、患者様と医療機関に対して薬の情報提供を行っています。入院中の薬物療法を薬剤師からの視点で記載することで、より多角的な情報提供が可能となっています。

このように、入院中の薬物療法への参画はもちろんですが、入口と出口にあたる入退院時の指導、情報提供に力を入れることで、他の医療機関様との連携がより深まると考えております。新規薬剤の増加に加え、後発品の使用量も増加している現在、患者様の薬の内容はより複雑となっております。薬剤師の介入によるリスク管理がより重要になると思われます。当院では今後も病棟薬剤業務に注力し、より安心して薬物療法を受けていただける病院を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

【図】 常用薬のある患者様の薬剤師の介入時期



【写真（下）】 病棟常駐薬剤師一同



右図①のタイミングで患者様に関わる薬剤師は、1階の患者支援センターにいます。
本紙《第 68 号》参照「患者支援センターでの薬剤師の役割」

地域医療連携強化への取組み その⑨

～薬剤師による医薬品情報の質疑応答サービス開始～

電話・メールによる、医薬品情報の質疑応答サービスをはじめました！
多くのご利用をお待ちしております。

高槻赤十字病院 薬剤部 小島一晃

【問い合わせ事例】

- ・腎障害によるお薬の用量調節
- ・適切な抗菌剤の選択
- ・抗癌剤の副作用対策
- ・手術入院前の抗凝固剤・抗血小板剤の休薬
- ・麻薬のローテーション・タイトレーション
- ・麻薬・向精神薬等の薬品管理方法の提案

【電話受付】

- 電話番号 072-696-3274 (地域医療連携課直通)
- 受付時間 平日 9:00～17:00
「医薬品の問い合わせ」の旨お伝えいただければ、担当薬剤師へ取り次ぎいたします。

【メール受付】

- メール di-net@takatsuki.jrc.or.jp
- 受付時間 24時間
平日(開庁日)の9時にメールを確認し、当日17時までに回答を返信いたします。
当日間に合わない見通しであれば、電話にてその旨ご連絡いたします。
(お急ぎの場合は電話受付をご利用ください)

新規登録医療機関のご紹介

おかざき内科クリニック

院長 岡崎 英明先生 高槻市芝生町1丁目1-12



(岡崎院長と、当院循環器科大中部長)

岡崎先生からのメッセージ

金沢医科大学病院 循環器内科へ入局してから現在まで、循環器内科医として救急、病棟、外来診療に携わってきました。特に虚血性心疾患に対する心臓カテーテル検査や治療(経皮的冠動脈形成術・ステント留置術)を専門とし、急性心筋梗塞など緊急を要する患者さんであれば救命のために24時間、昼夜問わず病院へ行き、心臓カテーテル検査や治療を行うという日々を過ごしていました。

平成22年からは高槻のみどりヶ丘病院にて勤務、心臓だけでなく、一般内科医として高齢者の肺炎や呼吸不全、脳梗塞や脳出血後遺症などの患者さんの診療も行うようになりました。そのような患者さんの診療を続けていくうちに、病院よりも、もっと身近なホームドクターとして、皆様の健康を支えることが出来ないだろうか考えるようになり、今回「おかざき内科クリニック」を開院するに至りました。

これまでの経験を活かし、病気を治すことはもちろん、病気にならないように予防すること、また、病気と安心してお付き合いが出来るよう、健康を見守る「ホームドクター」として地域の皆様へ貢献できればと考えております。今後ともよろしくお願いたします。

【資格】 ●日本内科学会 認定内科医 ●日本循環器学会 循環器専門医 ●日本心血管インターベンション治療学会 専門医

ご登録ありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。

◆◆ 本紙掲載内容についてのお問い合わせ窓口 ◆◆

高槻赤十字病院

患者支援センター内 地域医療連携課 外来予約・経過照会・セカンドオピニオン・転院依頼の窓口です

直通 TEL 072-696-3274 (受付時間 平日 8:40-19:00)

直通 FAX 072-695-0054 (24時間受信しますが、19時以降と休日は、翌営業日朝の確認となります)

メールアドレス byousin@takatsuki.jrc.or.jp